# 第2次広島県がん対策推進計画の取組状況について (医療分野)

# 【がん医療の目指す姿】

■ どこに住んでいても、どんながんになっても、安心して適切で安全ながん医療を 受けることができます。

第2次計画 掲載ページ	項目
p 95, 96	がん診療連携拠点病院の機能強化
p 97, 98	医療連携体制の充実
р 99	放射線治療の機能分担と連携
p 99	専門スタッフの育成と施設内の適正配置
p 99	安全で適切な化学療法が実施できる体制の検討
p 100	効果的で安全な手術療法の普及
p 101	病理診断の充実
p 101	口腔ケアの推進
p 101	リハビリテーション部門との連携
p 101	臨床試験実施体制の充実及び県民への情報提供

## 「広島県がん対策推進計画(第2次)」におけるがん医療分野の取組状況(平成27年度までの取組及び課題等)

	取組の方向性(現行計画)	これまでの主な取組	現状と課題	課題解決に向けた対策等				
医療提供体制		①放射線治療の機能分担と連携による「広島がん高精度放射線治療センター」を整備②PDCAサイクルの活用による取組(指定要件)③多専門・多職種によるキャンサーボードの設置及び月1回以上の開催(指定要件) ④5大がんの地域連携パスを整備(指定要件)	●拠点病院間の診療実績、人的配置、地域連携等の体制に大きな差がある。(指定要件の充足状況を含む。) ●地域連携パス適応患者数は微増。地域連携の実態把握ができていない。	○16 拠点病院による「がん診療連携協議会」 及び各病院における PDCA サイクルの確立により,課題認識を院内の関係者で共有した上で,組織的な対策を講じる。(情報収集,分析,評価の実施) 【今後の検討課題】 ・国のがん診療連携拠点病院等の指定要件の見直しに伴う拠点病院のあり方				
の充実強化	< 医療連携体制の充実> ①がん医療ネットワークの充実強化 ② 5 大がん以外の医療体制の現状把握と 県民への情報提供 ③小児がん医療の集約化と県民への情報 提供	①普及啓発を目的とした各圏域説明会を開催 [がん医療ネットワーク参加施設状況]   乳がん 肺がん 肝がん 胃がん 大場がん	<ul><li>●連携状況を把握する仕組みがなく、拠点病院を中心とした効果的な役割分担等の検証ができていない。</li><li>●小児がんに係る医療提供体制等の現状把握ができておらず、医療連携や長期フォローアップ体制の充実が図られていない。</li></ul>	○「がん診療連携協議会」と連携して実態把握を行い、実情に応じた医療連携体制を構築する。 ○小児がんに係る医療施設及び患者・家族等の実態を把握し、連携体制を構築する。(学校との連携等を含む。)				
	機能分担と連携(放射線治療) 専門スタッフの育成と施設内の適正配置	・平成27年10月に「広島がん高精度放射線治療センター」を開設 ・広島大学において「がんプロフェッショナル養	●基幹4病院の連携による運営と機能分担を進めているところであり、取組の更なる推進と効果検証を行わなければならない。 ※別紙「がん治療に係る人材配置状況」	<ul><li>○同センターを中心とした機能分担と連携を 実践するとともに、効果検証手法を確立す る。</li><li>【今後の検討課題】</li><li>機能分担と連携の促進</li></ul>				
医療内容等の充実	(放射線治療, 化学療法)	成基盤推進プラン」を実施(平成 19 年度~) [専門医等の合格者数]  専門医等 合格者数  放射線治療専門医 2名  がん薬物療法専門医 4名  婦人科腫瘍専門医 1名 乳腺専門医 2名  がん治療認定医 30名  がん時門薬剤師 10名  がん看護専門看護師 1名  医学物理士 3名  ・拠点病院指定要件の強化に伴う専門スタッフの配置		診療機能を十分に発揮できる体制の整備 (施設,設備及び人材の適正配置と人材育 成)				

	取組の方向性(現行計画)	これまでの主な取組	現状と課題	課題解決に向けた対策等
	安全で適切な化学療法が実施できる体制 の検討			
E	効果的で安全な手術療法の普及 低侵襲手術の普及と充実			
	病理診断の充実(全圏域に病理専門医を 配置)	· ·	を把握し,地対協がん対策専門委員会に	
	ロ腔ケアの推進(周術期口腔ケアの普及と提供体制の充実)  リハビリテーション分野との連携による	おいて,成果及び課題等を検討する。		
9	リハビリテーション分野との連携による がん患者の生活の質の向上			
	臨床試験実施体制の充実及び県民への情 報提供			

## がん治療に係る人材配置状況(がん診療連携拠点病院現況報告から)

#### 【放射線治療専門医】 H24:計21人 ⇒ H29:10人増 (広島がん高精度放射線治療センターを含む)

	計	広島大学	県立広島	広島市民	赤十字	安佐市民	廣島総合	呉医療C	東広島医療C	尾道総合	福山市民	三次中央	呉共済	中国労災	尾道市民	福山医療C	中国中央
H24	21	5	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1
H26	22	5	3	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	2	1
H27	21	6	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	2	1
H28	0																
H29	0			·			·										

<sup>※</sup>広島がん高精度放射線治療センター(平成27年10月開設)については、平成28年度から計上する。

#### 【医学物理士】 H24:計5人 ⇒ H29:5人増 (広島がん高精度放射線治療センターを含む)

	計	広島大学	県立広島	広島市民	赤十字	安佐市民	廣島総合	呉医療C	東広島医療C	尾道総合	福山市民	三次中央	呉共済	中国労災	尾道市民	福山医療C	中国中央
H24	5	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
H26	9	3	0	0	1	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1
H27	9	3	0	0	1	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
H28	0									_							
H29	0			·													

<sup>※</sup>広島がん高精度放射線治療センター(平成27年10月開設)については、平成28年度から計上する。

#### 【がん薬物療法専門医】 H24:8/16拠点病院 ⇒ H29:全拠点病院

	計	広島大学	県立広島	広島市民	赤十字	安佐市民	廣島総合	呉医療C	東広島医療C	尾道総合	福山市民	三次中央	呉共済	中国労災	尾道市民	福山医療C	中国中央
H24	16	2	3	2	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	1	2	3
H26	20	4	4	1	1	1	0	1	0	0	2	0	1	0	1	1	3
H27	21	2	4	2	1	1	0	1	0	0	3	0	1	0	0	2	4
H28	0																
H29	0																

## 【がん薬物療法認定薬剤師】 H24:11/16拠点病院 ⇒ H29:全拠点病院

	計	広島大学	県立広島	広島市民	赤十字	安佐市民	廣島総合	呉医療C	東広島医療C	尾道総合	福山市民	三次中央	呉共済	中国労災	尾道市民	福山医療C	中国中央
H24	16	2	1	1	1	0	0	3	1	3	0	1	1	1	1	0	0
H26	11	0	0	1	1	0	0	1	1	2	0	1	1	1	1	0	1
H27	15	0	1	0	1	0	0	1	1	2	1	1	1	1	2	0	3
H28	0																
H29	0																

※安佐市民:がん専門薬剤師を1名配置している。

## 【がん化学療法看護認定看護師】 H24:15/16拠点病院 ⇒ H29:全拠点病院

	計	広島大学	県立広島	広島市民	赤十字	安佐市民	廣島総合	呉医療C	東広島医療C	尾道総合	福山市民	三次中央	呉共済	中国労災	尾道市民	福山医療C	中国中央
H24	24	1	1	1	3	2	1	3	1	3	2	1	2	1	0	1	1
H26	26	1	2	0	3	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1	1	2
H27	26	1	2	2	3	2	2	2	2	2	2	1	1	0	1	1	2
H28	0																
H29	0		·							·		·		·			

#### 【学会病理専門医(常勤)】 H24:6/7圏域 ⇒ H29:全7圏域

医组	療圏			広島			広島西	呉			広島中央	尾	Ξ		備北		
	計	広島大学	県立広島	広島市民	赤十字	安佐市民	廣島総合	呉医療C	呉共済	中国労災	東広島医療C	尾道総合	尾道市民	福山市民	福山医療C	中国中央	三次中央
H24	16	1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	1	0	1	0	1	0
H26	23	6	1	3	2	1	1	2	1	1	1	1	0	2	0	1	0
H27	17	1	1	3	2	1	1	2	1	1	1	1	0	1	0	1	0
H28	0																
H29	0																